

次期「彦根市子ども・若者プラン」策定に係るニーズ調査 (就学前児童用)

調査ご協力をお願い

みなさまには、日頃より市政各般にご理解とご協力をたまり、誠にありがとうございます。

彦根市では、安心して子どもを生み育てることのできるまちをめざして、平成27年3月に「彦根市子ども・若者プラン」を策定しました。この計画に基づき、子ども・若者の健やかな成長と自立を応援するため、子育て支援、子ども・若者支援に係る各施策・取組を進めているところです。

このたび、計画の見直しにあたり、子育てに関する実態や子どもたちの生活実態、市民のみなさまのご意見などを把握するために、『次期「彦根市子ども・若者プラン」策定に係るニーズ調査』を実施します。

この調査は、これからの事業計画策定の基礎資料となる大変重要なものですので、ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成30年12月

彦根市長 大久保 貴

【ご記入にあたってのお願い】

- アンケートには、**お子さんの保護者の方**がご記入ください。特にことわりのある場合以外は、**封筒のあて名のお子さん**のことについてご記入ください。
- ご回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合がございます。
- 選択肢の場合、お選びいただく数か設問によって異なりますので注意書きに従ってください。また「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- 数字で時間（時刻）をご記入いただく場合は、**24時間制**（例：午後6時→18時）でご記入ください。
- 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、**ことわり書きや矢印に従って**ご回答ください。特にことわりのない場合は次の設問にお進みください。
- ご記入が済みましたら、同封の**返信用封筒に入れて 12月28日(金)まで**にご投函ください。
- この調査は、就学前のお子さんを無作為に2,000人抽出し、ご協力をお願いするものです。ご回答いただいた調査内容は、本市の子ども・子育て支援施策の検討にのみ利用させていただき、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用されたりすることはございません。
- ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

【お問い合わせ先】 彦根市子ども未来部 子ども・若者課
TEL : 0749-49-2251 FAX : 0749-26-1768
(平日 8:30~17:15)



問9 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------------------------|------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる | } ⇒ 問9-1 へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる | |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる | } ⇒ 問9-2 へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる | |
| 5. いずれもない | ⇒ 問10 へ |

問9-1 **問9で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。** 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他 () |

⇒ 問10 へ

問9-2 **問9で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。** 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他 () |

問10 あなたは、子育て（教育を含む）に関して気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1. いる/ある ⇒ 問10-1 へ | 2. いない ⇒ 問11 へ |
|--------------------|----------------|

問10-1 **問10で「1. いる/ある」に○をつけた方にうかがいます。** どのようなところ（誰に）相談していますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--------------------------------------|---|
| 1. 配偶者 | 2. 父母（子どもの祖父母） |
| 3. 親戚 | 4. 友人・知人 |
| 5. 近所の人 | 6. 子育て中の仲間 |
| 7. 保育所、幼稚園、認定こども園 | 8. 地域子育て支援センター
(子どもセンター・ビバシティ彦根・東山児童館) |
| 9. 福祉センター（子育て支援課・家庭児童相談室） | 10. 福祉センター（子ども・若者課） |
| 11. 福祉センター（幼児課） | 12. 子ども・若者総合相談センター |
| 13. 発達支援センター
(旧子ども療育センターおよび発達支援室) | 14. くすのきセンター（健康推進課） |
| 15. ファミリー・サポート・センター | 16. 子ども家庭相談センター（児童相談所） |
| 17. 子育てホットライン | 18. 民生委員・児童委員 |
| 19. 教育相談 | 20. 医師 |
| 21. 教育委員会 | 22. その他 () |

問11 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。



あて名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問12 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 父親【母子家庭の場合、記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

<ol style="list-style-type: none"> 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労したことがない 	<div style="font-size: 2em;">}</div> <p style="text-align: center;">⇒ (1) -1へ</p> <div style="font-size: 2em;">}</div> <p style="text-align: center;">⇒ 問14へ</p>
--	--

(1) -1 **(1)で「1」～「4」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。** 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（（ ）内に数字でご記入ください。）

1週当たり（ ）日	1日当たり（ ）時間
---------------	----------------

(1) -2 **(1)で「1」～「4」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。** 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず（例）8時～18時のように、24時間制でお答えください。（（ ）内に数字でご記入ください。）

家を出る時間（ ）時	帰宅時間（ ）時
----------------	--------------

(2) 母親 【父子家庭の場合、記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	} ⇒ (2) -1へ
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	} ⇒ 問14へ
6. これまで就労したことがない	

(2) -1 (2)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(() 内に数字でご記入ください。)

1週当たり () 日	1日当たり () 時間
-------------	--------------

(2) -2 (2)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)8時～18時のように、24時間制でお答えください。(() 内に数字でご記入ください。)

家を出る時間 () 時	帰宅時間 () 時
--------------	------------

問13 問12の(1)または(2)で「3」「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問15へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 父親

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 母親

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

問14 問12の(1)または(2)で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問15へお進みください。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する()内には数字をご記入ください。

(1) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) 2. 1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい →希望する就労形態	(<table border="0"> <tr> <td>ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)</td> <td rowspan="3">)</td> </tr> <tr> <td>イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)</td> </tr> <tr> <td>→1週当たり()日 1日当たり()時間</td> </tr> </table>	ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労))	イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)	→1週当たり()日 1日当たり()時間
ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労))				
イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)					
→1週当たり()日 1日当たり()時間					

(2) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) 2. 1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい →希望する就労形態	(<table border="0"> <tr> <td>ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)</td> <td rowspan="3">)</td> </tr> <tr> <td>イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)</td> </tr> <tr> <td>→1週当たり()日 1日当たり()時間</td> </tr> </table>	ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労))	イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)	→1週当たり()日 1日当たり()時間
ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労))				
イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)					
→1週当たり()日 1日当たり()時間					

問15 彦根市にはひとり親家庭のために次のような制度やサービスがあります。あなたはこれを知っていますか。それぞれ、「知っている」「知らない」のいずれかに○をつけてください。

事業名及び事業内容	認知度
1. 児童扶養手当 父母の離婚等によりひとり親となった家庭の親等に対して支給される手当	知っている ・ 知らない
2. 日常生活支援事業 一時的に生活援助や保育サービスが必要な場合、生活支援員を派遣し、家事や児童のお世話をします	知っている ・ 知らない
3. 家庭支援事業利用助成 保護者が疾病、仕事等の理由によって、家庭における児童の養育が一時的に困難になった場合に利用する子育て支援事業の経費に対し援助を行います	知っている ・ 知らない
4. 自立支援教育訓練給付金事業 働いた経験がない方等を対象に、県・市があらかじめ指定した職業能力開発講座を受講し、修了された場合、受講料の一部を支給します	知っている ・ 知らない
5. 高等技能訓練促進費事業 看護師などの資格取得を目的とし、養成機関で2年以上のカリキュラムを受講する場合に、受講期間の生活費を支給します	知っている ・ 知らない
6. 母子自立支援プログラム策定事業 就業を希望されている方、自分に向いている仕事が見つからず悩んでいる方の相談に応じ、就労による自立を支援します	知っている ・ 知らない
7. 福祉医療費助成制度 離婚や死別などにより、ひとり親家庭として、児童(18歳到達以後最初の3月31日まで)を養育している親および児童に対して、健康保険で診療を受けた場合における医療費の一部を助成します	知っている ・ 知らない

問17-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。当てはまる中学校区の番号すべてに○をつけてください。なお、()内は小学校区名です。

1. 東 (城東、佐和山、旭森)	4. 南 (城陽、若葉、亀山)	7. 稲枝 (稲枝東・北・西)
2. 西 (城西、城北)	5. 彦根 (高宮、河瀬)	8. 市外
3. 中央 (城南、平田、金城)	6. 鳥居本 (鳥居本)	9. わからない

問17-2 問17で「1. 幼稚園(通常の就園時間の利用)」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ3～12にも○をつけた方にうかがいます。特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問17-3 問17-2で「1. はい」に○をつけた方にうかがいます。幼稚園の利用を強く希望する理由は何ですか。

問17-4 2019年10月から幼児教育・保育の無償化が実施される予定です。幼児教育・保育の無償化が実現したら、利用を希望する施設が変わりますか。無償化前と無償化後で希望する施設をそれぞれ1つずつ選んでください。当てはまる番号1つずつに○をつけてください。

※ 幼児教育・保育の無償化では、3～5歳児の保育料が無償に、0～2歳児の保育料は住民税非課税世帯のみが無償化になることなどが検討されています。

	無償化前の希望	無償化後の希望
幼稚園・認定こども園(幼稚園機能)	1	1
保育所・認定こども園(保育所機能)	2	2
利用の希望はない	3	3



あて名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問18 お子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、地域子育て支援センターとして「きらきらひろば」「まんまるひろば」「チャチャチャひろば」等と呼ばれています）を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字でご記入ください。

1. 地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をする場） 1週当たり（ ）回 もしくは 1ヶ月当たり（ ）回程度
2. その他彦根市で実施している類似の事業（具体名： ） 1週当たり（ ）回 もしくは 1ヶ月当たり（ ）回程度
3. 利用していない

問19 問18のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号1つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

1. 利用していないが、今後利用したい 1週当たり（ ）回 もしくは 1ヶ月当たり（ ）回程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい 1週当たり 更に（ ）回 もしくは 1ヶ月当たり 更に（ ）回程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問20 彦根市には次のような子育て支援サービスがありますが、知っていたり、利用したことはありますか。また、今後利用したいと思いませんか。サービスごとにA、B、Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

		A 知っている	B 利用したことがある	C 今後利用したい
子育て教室など	①N/Vママ学級（健康推進課） これから出産を迎えるご夫婦を対象に開いています。赤ちゃんと同じ大きさの人形を使い、おむつをかえたり、お風呂に入れたりします	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
	②すくすく教室・のびのび教室（子ども・若者課） 市内8地区公民館で、運動遊び、音楽遊び、親子体操などの講座をしています	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
	③親子体操教室・チビッコ体操教室（市民体育センター） いろいろな運動あそびの中で、親子のスキンシップを図ります。また、リズム体操やボール・マット・跳び箱等やストレッチに慣れ親しみ元気な体づくりをします	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
交流活動など	④赤ちゃんサロン（子どもセンター） 生後2～6か月ごろの赤ちゃん和妈妈たちの集いです	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
	⑤保育所の園庭開放	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
	⑥幼稚園の「遊び広場」	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
	⑦子育てサークル活動・ひろば活動	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
	⑧地域子ども文庫・地域親子文庫（市立図書館）	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑨子育て相談 ～就学前～ 地域子育て支援センター （子どもセンター・ピバシティ彦根・東山児童館） 育児に関する不安、心配事について、相談に応じます	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	

		A 知っている	B 利用したこと がある	C 今後利用 したい
相談窓口	⑩児童家庭相談（家庭児童相談室） 子育てや、子どもの家庭における様々な心配事の相談に応じます	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
	⑪民生委員児童委員・主任児童委員 地域の皆さんの良き相談者で、困ったこと、相談したいことのアドバイザーです	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
	⑫乳幼児個別相談（健康推進課） お子さんの成長、育児や食事の心配事について、保健師や栄養士が相談に応じます	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
	⑬離乳食教室（健康推進課） 概ね7～8か月になるお子さんの離乳食の話と試食を行います	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
	⑭子育て世代包括支援センター電話相談（健康推進課） 子どもの育児のこと、お子さんの発育・発達、予防接種、離乳食・栄養のことなど保健師が相談に応じます（旧 子育てホットライン）	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
	⑮子育て相談 ～幼児・児童・生徒～（教育研究所） 子育て全般について、幼児・児童・生徒の保護者の相談に応じます	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
	⑯子どもと親の悩みの相談（教育研究所） 悩みを抱える子ども自身や、子育てで悩んでいる保護者や家族からの相談に応じます	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
	⑰虐待相談（子育て支援課・子ども家庭相談センター・虐待ホットライン） 子どもの虐待を疑ったり、発見したときは相談（通告）する窓口です	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
	⑱子ども・若者総合相談センター（子ども・若者課）	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
	⑲子育てガイドブック（子ども・若者課） 彦根市の子育てに関する情報をまとめた冊子	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
	⑳発達相談（発達支援センター） 発達に関する不安、心配事について相談に応じます。	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
	㉑ことばの相談（発達支援センター） ことばについて心配をされている就学前の子どもの相談に応じます。	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ



あて名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。
(平日の教育・保育を利用する方のみ)

問23 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方(問16で1に○をつけた方)にうかがいます。利用していらない方は、問24にお進みください。

この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

1. あった ⇒ 問23-1へ 2. なかった ⇒ 問24へ

問23-1 お子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も()内に数字でご記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)

1年間の対処方法	日数
ア. 父親が仕事を休んだ	()日
イ. 母親が仕事を休んだ	()日
ウ. 親族や知人に預けた(同居者を含む)	()日
エ. 子どもだけで留守番をさせた	()日
オ. 就労していない保護者が世話をした	()日
カ. 病児・病後児の保育サービスを利用した	()日
キ. その他()	()日

→問23-1で「ア」「イ」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問23-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても()内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前に医師の受診が必要となります。

※彦根市では、戸賀町(藤野こどもクリニック内)で実施しています。「病児保育室こあら」保育時間 8:30~18:00(木・土は 8:30~12:30)

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ ()日 ⇒ 問24へ
2. 利用したいとは思わない ⇒ 問23-3へ

問23-3 問23-2で「2. 利用したいと思わない」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安 2. 事業の質に不安がある
3. 事業の利便性(立地や利用可能時間日数など)がよくない 4. 利用料がかかる・高い
5. 利用料がわからない 6. 親が仕事を休んで対応する
7. その他()

⇒ 問24へ

→問23-1で「ウ」から「キ」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問23-4 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、「ウ」から「キ」の日数のうち仕事を休んで看た日数についても数字でご記入ください。

1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ ()日 ⇒ 問24へ
2. 休んで看ることは非常に難しい ⇒ 問23-5へ

問23-5 問23-4で「2. 休んで看ることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------------|---------------|
| 1. 子どもの看護を理由に休みがとれない | 2. 自営業なので休めない |
| 3. 休暇日数が足りないので休めない | 4. 忙しくて休めない |
| 5. その他 () | |

問24 お子さんが病気やけがをした場合の、かかりつけ医はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. ある ⇒ 問24-1へ | 2. ない ⇒ 問24-2へ |
|----------------|----------------|

問24-1 かかりつけ医の所在地について伺います。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|---------|-----------|
| 1. 彦根市内 | 2. 他の市区町村 |
|---------|-----------|

問24-2 かかりつけ医のいない理由について伺います。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|--------------------------|---------------------------|
| 1. いろいろな医療機関（診療所）にかかっている | 2. どこをかかりつけ医にすればいいのかわからない |
| 3. 医療機関（診療所）を受診しない | 4. その他 () |

問25 夜間・休日の小児救急電話相談（#8000）を知っていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1. 知っている ⇒ 問25-1へ | 2. 知らない ⇒ 問26へ |
|-------------------|----------------|

※「小児救急相談電話」…小さなお子さんをお持ちの保護者の方が、休日・夜間の急な子どもの病気にどう対処したらよいか、小児科医・看護師に電話による相談ができるものです。

問25-1 小児救急電話相談（#8000）を利用したことはありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

問26 日曜・祝日・年末年始に開設している彦根休日急病診療所を知っていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1. 知っている ⇒ 問26-1へ | 2. 知らない ⇒ 問27へ |
|-------------------|----------------|

問26-1 彦根休日急病診療所を利用したことはありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|



**あて名のお子さんの不定期の教育・保育事業や
宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。**

問27 お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、リフレッシュ、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も（ ）内に数字でご記入ください。

利用している事業・日数（年間）	
1. 一時預かり （私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業）	（ ）日
2. 幼稚園の預かり保育 （通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）	（ ）日
3. ファミリー・サポート・センター （地域の会員相互の助け合いサービス）	（ ）日
4. 夜間養護等事業：トワイライトステイ （児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保育する事業）	（ ）日
5. ベビーシッター	（ ）日
6. その他（ ）	（ ）日
7. 利用していない	

⇒ 問28へ

問27で「7. 利用していない」と回答した方にうかがいます。

→ 問27-1 現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-------------------------------|--------------------------------|
| 1. 特に利用する必要がない | 2. 利用したい事業が地域にない |
| 3. 事業の質に不安がある | 4. 事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない |
| 5. 利用料がかかる・高い | 6. 利用料がわからない |
| 7. 自分が事業の対象者になるのかどうか
わからない | 8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない |
| 9. その他（ ） | |

問28 お子さんについて、リフレッシュ、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を（ ）内に数字でご記入ください。）。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

- | | | | | | | | | | | |
|---|---------|-----------------------|------|----------------|------|---------|------|---------|------|----------|
| 1. 利用したい → 年間 計（ ）日
（理由別） | | | | | | | | | | |
| <table border="0"> <tr> <td rowspan="4" style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">}</td> <td>①私用（買物、習い事等）、リフレッシュ目的</td> <td>（ ）日</td> </tr> <tr> <td>②冠婚葬祭、子どもの親の通院</td> <td>（ ）日</td> </tr> <tr> <td>③不定期の就労</td> <td>（ ）日</td> </tr> <tr> <td>④その他（ ）</td> <td>（ ）日</td> </tr> </table> | } | ①私用（買物、習い事等）、リフレッシュ目的 | （ ）日 | ②冠婚葬祭、子どもの親の通院 | （ ）日 | ③不定期の就労 | （ ）日 | ④その他（ ） | （ ）日 | } 問28-1へ |
| } | | ①私用（買物、習い事等）、リフレッシュ目的 | （ ）日 | | | | | | | |
| | | ②冠婚葬祭、子どもの親の通院 | （ ）日 | | | | | | | |
| | | ③不定期の就労 | （ ）日 | | | | | | | |
| | ④その他（ ） | （ ）日 | | | | | | | | |
| 2. ない → 問29へ | | | | | | | | | | |

問31 お子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週あたり日数を（ ）に具体的な数字でお答えください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。※将来のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答え下さい。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
4. 児童館・子どもセンター	週（ ）日くらい
5. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	週（ ）日くらい → 下校時から（ ）時まで
6. ファミリー・サポート・センター	週（ ）日くらい
7. その他（公民館、公園など）	週（ ）日くらい

問32 **問30または問31で「5. 放課後児童クラブ〔学童保育〕」に○をつけた方にうかがいます。**

お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。（1）（2）それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、（ ）内に（例）9時～18時のように24時間制でご記入ください。

（1）土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} →	利用したい時間帯
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		（ ）時から（ ）時まで
3. 利用する必要はない		

（2）日曜・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} →	利用したい時間帯
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		（ ）時から（ ）時まで
3. 利用する必要はない		

問 33 お子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。また、利用したい時間帯を、（ ）内に（例）9時～18時のように24時間制でご記入ください。

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} →	利用したい時間帯
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		（ ）時から（ ）時まで
3. 利用希望はない		



子育て観やサービスの満足度などについてうかがいます。

問34 あなたは、子育てに関して不安や負担などを感じていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 非常に不安や負担を感じる | 2. なんとなく不安や負担を感じる |
| 3. あまり不安や負担などは感じない | 4. 全く感じない |
| 5. どれともいえない | 6. その他 () |

問35 子育てに関する悩みや心配ごとはありませんか。また、その内容はどのようなことですか。1～28までのうち、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

<子育て全般・方法など>

- | | |
|------------------------------|--------------------------|
| 1. 遊びやしつけについて | 2. 子どもの性格や生活習慣について |
| 3. 子どもを叱りすぎているような気がする | 4. ストレスなどで子どもに手をあげてしまうこと |
| 5. 子育てサービスの内容や利用方法がよくわからないこと | |

<周囲の理解や協力など>

- | | |
|--------------------------------|-------------------|
| 6. 話し相手や相談相手がいないこと | 7. 保護者同士の付き合いについて |
| 8. 配偶者（パートナー）の子育てへの協力が少ないこと | |
| 9. 配偶者（パートナー）と子育てに関して意見が合わないこと | |
| 10. 祖父母など周囲と子育てに関して意見が合わないこと | 11. 先生や保育士に関すること |

<時間的な問題>

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| 12. 子どもとの時間が十分にとれていないこと | 13. 仕事や社会活動との両立について |
| 14. 自分に自由な時間がもてないことについて | 15. 夫婦で過ごす時間がとれていないこと |

<子どもの健康など>

- | | |
|---------------|------------------|
| 16. 病気や発育について | 17. 知能や言語の発達について |
| 18. 障害について | 19. 食事や栄養について |

<子どもの教育・友達づきあい>

- | | |
|--------------------------|--------------------|
| 20. 友達づきあい（いじめなどを含む）について | |
| 21. 学力や進学・受験について | 22. 登園拒否、不登校などについて |

<経済面・安全面>

- | | |
|---------------------------|------------|
| 23. 生活費について | 24. 就労について |
| 25. 犯罪や事件などの被害にあわないか心配なこと | |

<その他>

- | | |
|------------------|-------------|
| 26. 親の介護（ダブルケア） | 27. その他 () |
| 28. 悩みや心配ごとは特にない | |

問36 仕事と子育てを両立させる上で大変だと思われることは何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 急な残業が入ってしまう |
| 2. 自分が病気・けがをした時や子どもが急に病気になったとき、代わりに面倒をみる人がいない |
| 3. 家族の理解が得られない |
| 4. 職場の理解が得られない |
| 5. 子どもの他に面倒をみななければならない人がいる |
| 6. 子どもの面倒をみてくれる保育所などが見つからない |
| 7. 子どもと接する時間が少ない |
| 8. その他 () |

問37 お父さんは、子育てに積極的に参加されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. 積極的に参加している | 2. できるだけ参加している |
| 3. あまり参加していない | 4. 全く参加していない |
| 5. 母子家庭である | 6. その他 () |

問38 問37で「1～3」に回答された方にかかいます。お父さんは、どのような子育てに参加されていますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-------------------|----------------------|
| 1. 子どもと遊ぶ | 2. 子どものしつけ |
| 3. 病気の時、病院等につれていく | 4. 保育所、幼稚園、認定こども園の送迎 |
| 5. 子どもの食事の調理や世話 | 6. 子どもの入浴や着替え |
| 7. 子どものオムツやトイレの世話 | 8. その他 () |

問39 子どもと過ごす時間はどのくらいありますか。仕事のある日、仕事の無い日それぞれについて、1日当たりの「子どもと過ごす時間」をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。また、時間は () 内に数字でご記入ください。

- | | | | |
|----|---------------|---|---------------|
| 父親 | 仕事のある日 () 時間 | / | 仕事の無い日 () 時間 |
| 母親 | 仕事のある日 () 時間 | / | 仕事の無い日 () 時間 |

問40 子育てに関する情報をどのように入手されていますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---------------------------|---|
| 1. 配偶者 | 2. 父母(子どもの祖父母) |
| 3. 親戚 | 4. 友人、知人 |
| 5. 近所の人 | 6. 子育て中の仲間 |
| 7. 保育所・幼稚園・認定こども園 | 8. 地域子育て支援センター
(子どもセンター・ビバシティ彦根・東山児童館) |
| 9. 福祉センター(子育て支援課・家庭児童相談室) | 10. 福祉センター(子ども・若者課) |
| 11. 福祉センター(幼児課) | 12. 発達支援センター
(旧子ども療育センターおよび発達支援室) |
| 13. くすのきセンター(健康推進課) | 14. 教育委員会 |
| 15. 子育て雑誌、育児書 | 16. テレビ、ラジオ、新聞 |
| 17. コミュニティ誌 | 18. インターネット |
| 19. 市の広報やパンフレット・ガイドブック | 20. その他 () |
| 21. 情報の入手先がない(わからない) | |

問41 彦根市の子育て環境についてどう思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| 1. 近所に子どもと同世代の遊び仲間がいる | 2. 自然環境にめぐまれている |
| 3. 風紀がよい | 4. 子育てに関する情報が豊富である |
| 5. 子ども会などの地域活動が盛んである | 6. 子どもの施設の整備状況がよい |
| 7. 学校などの教育施設の整備状況がよい | 8. 文化施設の整備状況がよい |
| 9. 医療機関・施設の整備状況がよい | 10. 遊び場が整っている |
| 11. 交通の便がよい | 12. 公共施設や道路が子育てに配慮されている |
| 13. 子連れで利用しやすい店舗が多い | 14. 子育てしながら働ける職場が多い |
| 15. 特に何も思わない | 16. その他 () |

問44で「2. 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。

⇒該当しない方は、問45へ

問44-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 父親

- | | |
|--------------------|---------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した | |
| 2. 現在も育児休業中である | ⇒問44-9へ |
| 3. 育児休業中に離職した | ⇒問45へ |

(2) 母親

- | | |
|--------------------|---------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した | |
| 2. 現在も育児休業中である | ⇒問44-9へ |
| 3. 育児休業中に離職した | ⇒問45へ |

問44-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

→問44-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに○をつけてください。※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。

(1) 父親

- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった | 2. それ以外だった |
|-------------------------|------------|

(2) 母親

- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった | 2. それ以外だった |
|-------------------------|------------|

→問44-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。○内に数字でご記入ください。

(1) 父親

実際の取得期間 () 歳 () ヶ月	希望 () 歳 () ヶ月
----------------------	-----------------

(2) 母親

実際の取得期間 () 歳 () ヶ月	希望 () 歳 () ヶ月
----------------------	-----------------

→問44-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。○内に数字でご記入ください。

(1) 父親

() 歳 () ヶ月

(2) 母親

() 歳 () ヶ月



問44-4で実際の復帰と希望が異なる方にかかいます。

問44-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 父親

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他 () | |

(2) 母親

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他 () | |

(2) 「希望」より遅く復帰した方※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 父親

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | |
| 6. その他 () | |

(2) 母親

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | |
| 6. その他 () | |

問44-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 父親

- | | |
|---|--------------------------------------|
| 1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった） | |
| 2. 利用した | 3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）⇒問44-8へ |

(2) 母親

- | | |
|---|--------------------------------------|
| 1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった） | |
| 2. 利用した | 3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）⇒問44-8へ |

問44-7で「3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」と回答した方にかかいます。

問44-8 短時間勤務制度を利用しなかった理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 父親

- | |
|---|
| 1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった |
| 2. 仕事が忙しかった |
| 3. 短時間勤務にすると給与が減額される |
| 4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる |
| 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した |
| 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった |
| 7. 子育てや家事に専念するため退職した |
| 8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった） |
| 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった |
| 10. その他 () |

(2) 母親

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額される
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他（ ）

問44-2で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

問44-9 お子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、利用できる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 父親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	2. 1歳になる前に復帰したい
----------------------	-----------------

(2) 母親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	2. 1歳になる前に復帰したい
----------------------	-----------------

問45 総合的にみて、彦根市は子育てしやすいところだと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 子育てしやすい	2. やや子育てしやすい
3. どちらともいえない	4. やや子育てしにくい
5. 子育てしにくい	6. その他（ ）

問46 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

.....
.....
.....
.....
.....

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。